

やきり

矢切地区社会福祉協議会

事務局 〒271-0094 松戸市上矢切 299-1（総合福祉会館内）
編集発行 広報部（電話 047-368-0560・FAX 兼用）



雨でも大人気のはしご車。今年もたくさん並んでいました。

地域の人たちが世代を超えて集う「第19回矢切地区ふれあい広場、23〜矢切こどもまつり〜」が、矢切地区ふれあい広場実行委員会主催で11月12日（日）松戸市総合福祉会館とまつど市民活動センターで開催されました。

第19回

矢切地区ふれあい広場23
〜矢切こどもまつり〜

コロナで、2年間は中止。昨年は感染対策をし、小規模で開催し、今回は制限もなく雨天決行で開催しました。

日頃矢切地区において地域福祉の充実、生活環境の向上、青少年の健全育成等、様々な分野で活動されている方々が一堂に会して、気軽に参

加交流できる場を提供させていただき、次世代を担う子ども達、高齢者、障がいを持たれている方々、地域に住むすべての人々が「みんな子ども心で！」を合言葉に交流しあう「心の輪」を広げられる地域社会を目指して開催しました。



折り紙のこまを来場者に教えて一緒に折りました。

多目的ホールでは、松戸市消防音楽隊、松戸児童合唱団、生涯大学よさこい元氣会、マールチ



向日葵太鼓

ヨコ、松戸第二中学校合唱部、矢切ヨサコイソーラン同好会、松戸向陽高校吹奏楽部、向日葵太鼓等々、演奏、合唱、踊りがあり、会場の広場では、各種団体やサークル、ゲーム、折り紙、バザー、模擬店などが出店され、訪れた大勢の親子づれや、お年寄りが楽しみました。



▲大きなわたあめをもらいました。美味しそう！

▼毎年人気のうどん、あいにくの雨でも昨年よりも繁盛していました。



▲みんなといっしょ(子育てサロン)で釣りゲームを楽しむ子どもたち

矢切地区ふれあい広場 参加協力・協賛団体(順不同)

矢切地区町会連合会、矢切地区民生児童委員、矢切地区商店会連合会、松戸市はつらつクラブ連合会矢切支部、スポーツ推進委員矢切支部、青少年相談員矢切支部、ボーイスカウト松戸第9団、松戸市消防局、松戸市二十世紀が丘消防署、松戸市消防団33分団、同第34分団、松戸向陽高校、松戸第二中学校、矢切小学校、柿の木台小学校、二十世紀が丘保育所、小羊保育園、つぼみ保育園、松戸南保育園、まるやま、かきのき幼稚園、矢切幼稚園、拡大写本まつど、松戸地区更生保護女性会、松戸市児童合唱団、松戸ボランティアの会、向日葵太鼓、てるさんの紙芝居、マーブルチョコ、矢切ヨサコイソーラン同好会、生涯大学よさこい元気会、矢切地区健康推進員、ピオラ工房、松戸地区保護司会本町支部、とうふ工房豆のちから、ウインクルあるば松山学園松山福祉専門学校、二十世紀が丘郵便局、バリアフリーまつど市民会議、松戸市矢切地区包括支援センター、松戸市社会福祉協議会、矢切地区社会福祉協議会、矢切子ども育成会・矢切特別支援学校・聖徳大学・矢切地区居場所づくり実行委員会(矢切地区町会連合会+なないろの森)・個人ボランティアの皆様・矢切地区および会場にいる皆様



10月8日(日)市立柿の木台小学校校庭にて、矢切地区町会連合会の主催で開催されました。

午前8時の開会式に町山町会連合会会長や来賓の挨拶がありました。

19町会から大勢の参加者が集まり競技が開始されました。

最初に玉入れから始まり、ボール運び、縄跳び、パン喰い競争等々。

午後からは、踊り。ソーラン矢切音頭など、競技はホールインワン、ボール送り、二人三脚など、子供達や、おかあさん達、ご夫婦など参加人数は450人でした。



玉入れ

4年ぶりの運動会ではありましたが、参加者はみなさん和気あいあいと楽しい運動会となりました。



ボール送り頑張っています。

各種の競技終了の後、表彰式がありました。優勝は三矢小台三丁目町会で2連覇
2位は大橋東町会
3位は柿ノ木町会となりました。

結婚50年祝賀会

金婚式を迎えられた皆様おめでとうございます。



今年はセレモニーが復活！結婚50年の夫婦へ子ども達から花束の贈呈

矢切地区の結婚50年祝賀会が11月12日(日)、まつど市民活動サポートセンター(多目的ホール)で開催されました。申し込まれた地区内のご夫婦25組の内6組が紹介され花束を贈呈されました。記念品は事前配送されています。その後、民生委員の協力を得て、写真撮影を行い、会食会が行われました。

一人暮らしの方や、高齢者の方が救急車を呼んだ時、持病がわかるように、病歴やかかりつけの病院など書いたSOSカードなどを入れます。「安心キット」



長さ22センチ、直径6センチの筒です。(左の写真) 図ります。そこで再度周知徹底を図ります。

矢切地区社協防災部は日本赤十字社の助成金で「救急医療安心キット」を作成してから10年の節目を迎えました。



は冷蔵庫のドアの内側ポケットに置きます。SOSカードの場所がわかりやすく、救急隊員が見て、より適切な病院に搬送できます。

左下のシールを冷蔵庫のドアに貼り「安心キット」があることがわかるようになります。



《安心キットの中には》

- ①SOSカード
緊急連絡先、かかりつけ医、緊急時の対応などを記入します。
- ②健康保険証のコピー
- ③診察券のコピー
- ④薬剤情報提供書か、お薬手帳のコピー
外出時には携帯用のSOSカードをお持ちください。

(防災部長 磯部 清子)

出前講座
「災害に対する備え 地域の連携の必要性について」
【防災講演会】松戸市総務部危機管理課

矢切地区社会福祉協議会
 防災部主催で2月10日
 (土) 10時から総合福祉会
 館で、防災講演会が行われ
 ました。

いざ災害にあったら、今
 できることは

◎水や非常食の備え、家具
 の固定化、電気、ガスの元
 栓切り。(自助)

◎近所の安否を確認し、救
 助や援助する。(共助)

◎地震の発生後、正しい情
 報を入手する必要がある
 ます。

市のホームページ、市の
 安心メール、防災行政無線
 放送(内容の確認フリーダ
 イヤル0800-800-
 9366)(公助)
 大体以上の内容で、(自

助)、(共助)、(公助)まで
 行くのには、1週間以上か
 かるのお話でした。

資料も、「防災意識普
 及啓発資料」災害に対す
 る備え」をいただきこれか
 らの非常時に対応で
 きる内容でした。

いづ発生するかわからな
 い地震などの災害に備えて
 家庭で準
 備する物、
 避難場所
 などを家
 族で話し
 合ってお
 く必要
 がとても
 大切だと
 感じまし
 た。



非常持出品を準備しよう! ●大地震が発生して避難するときに最初に持ち出すべきもの

被災地に救援物資が届くまでには最低3日かかるといわれています。リストを参考に3日分、可能であれば7日分を目標に準備しましょう。

- 非常食：缶詰など調理せずに食べられるもの飲料水
- 貴重品：現金特に(小銭)預金通帳印鑑身分を証明できるもの各種権利証書等
- 応急医薬品：ハンソウコウ鎮痛剤胃腸薬三角巾等
- 保護用具・衣類：防災頭巾ヘルメット手袋下着防寒用上着履き慣れた靴
- その他：タオル・ウエットティッシュ雨具ライター等



※災害復旧が始まるまで、最低3日間生活できる準備

- 食品：レトルト食品インスタント食品などの保存食
- 飲料水：一人1日3リットル×3日分×家族分 運搬できるポリタンクや給水袋
- 燃料：簡単な調理や湯沸かしができる卓上コンロや固形燃料
- 衣類：下着防寒着着替えなど
- 水や荷物などを運搬するもの：リュックサック・台車等 特に集合住宅の高層階に住む人は必須
- 衛生用品：簡易トイレ生理用品紙おむつ離乳食等
- 高齢者の方：予備のメガネ入れ歯補聴器常備薬お薬手帳等
- その他：各自・各家庭で「私には必要な物、ないと困る物」



※以上 松戸市総務部危機管理課
 防災意識普及啓発資料より抜粋
 して掲載しました。

広報部からのお願い

現在広報部員が不足しております。
 広報に興味のある方、写真が好きな方、文章を書くのが好きな方、いっしょに企画・編集・校正・取材などしてみませんか?
 ぜひ、事務局までご連絡お待ちいたしております。

**千葉県共同募金会松戸市会
 令和6年能登半島地震災害義援金を**

**受け付けています。
 ご協力をお願いいたします。**

